

様式第4号

「山形県未来を育む農業担い手育成支援事業」プロジェクト計画書（担い手の営農定着の取組み）

1 事業実施主体の概要

市町村名	高島町	事業実施地区	高島	就農年月	R7年4月（就農期間1年1か月）
事業実施主体名	高島 一郎			生年月・年齢	S62年4月（満39歳）
所在地	高島町大字高島436			連絡先	090-0000-0000、0238-52-0000
事業実施主体の構成	構成員数 3名（男性）2名（女性）1名（年齢構成）30代1名、70代2名				

※ 住所、主たる事務所又は活動拠点の所在地を示す位置図を添付すること。

【事業実施主体に関する確認事項】

(1) 前職居住地（出身地）	●	①県内		②県外（都道府県名：	
(2) 就農区分 ^{※1}	●	①Uターン就農 ^{※2}		②親元就農（①を除く	③新規参入
(3) 経営継承の予定					④半農半X ^{※3} (X：)
ア 経営移譲者との関係	●	親・親族（三親等以内）		その他（	
イ 継承時期（予定）		R9年	4	月頃	

※1 ①～④のうち、該当区分を選択すること。

※2 Uターン就農者：農家出身者で他産業に従事した後、親元に就農又は親の経営を継承した者

※3 半農半X：③以外で農業以外に収入を確保する手段を持つ者。なお、該当する場合は、「X」の部分について記載すること。

2 プロジェクト計画の内容

事業実施主体の現状・課題	◆現在の状況と、問題になっていることや今後の課題等を記入。
プロジェクト計画の目標、事業実施による現状・課題への対応	◆機械の導入等により目指す目標を記入。
期待される効果	◆機械の導入等を行うことで現状からの改善が見込まれる点や、得られる効果を記入。

2 プロジェクト計画の内容

目標達成に向けたプロセス、達成見込み	◆プロジェクト目標の達成に向けたプロセス（過程）や達成の見込みを記入。
プロジェクト計画実施期間後の事業実施主体の展望、地域農業への波及	◆プロジェクト実施により地域にどんな良い影響が及ぶかを記入。
関係機関からの支援状況	

3 営農計画

項目		年次	現状 ^{※2} (R)	1年目 (R)	2年目 (R)	最終年度 (R)	備考
品目・面積	面積 (a)		30	40	40	50	+ 20 a
	(内訳) 生食用デラウェア 大粒ぶどう		30	30	30	40	+ 10 a
販売金額 ^{※1}	販売金額 (千円)						+ 円
	(内訳) 生食用デラウェア 大粒ぶどう	◆販売金額または農業所得が、現状(R7)または過去3年間の平均値(R5~7)から最終度(R10)までの数値目標を記入ください。 単価や数量など、別紙添付資料「収支計画」と整合性が取れるようご注意ください。					
農業所得 (千円) ^{※1}							
経営継承に向けた取組み				研修準備	研修		

※1 販売金額又は農業所得のいずれかの計画（目標）を記載すること。

※2 現状値は、事業実施年度の前年の値又は事業実施年度の前年までの3か年の平均値とし、各年度の計画（目標）を記載すること。

4 事業計画

実施年度	事業内容	事業費（円）	負担区分			備考（負担割合）
			県	市町村	その他	
R 8	乗用草刈機の導入	1,300,000	433,333	216,667	650,000	
R						
	合計	1,300,000	433,333	216,667	650,000	

5 他の補助事業等との連携

実施年度	事業内容	利用する補助事業名	連携・協力機関	特記事項
R				
R				

※ プロジェクト目標の達成のため、プロジェクト期間中に本事業と一体的に若しくは連携して行う補助事業等がある場合は、記載すること。

6 添付書類

- (1) 事業実施計画書（別記様式第6号）及びその添付書類
- (2) サポート体制計画書（別記様式第14号）
- (3) その他、総合支庁が必要と認める書類